

事業番号	15 01 10	事業改善シート(26年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	交通関係講習経費			担当課	部局	警察本部	
					課・室	東北信運転免許課	
総合5か年計画	プロジェクト	4-2 県民生活の安全確保 2 交通安全対策の推進			E-mail	police-touhokushinmenkvo@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開				実施期間	S35 ~	

### 1 事業の概要

目指す姿	道路交通法に基づく各種講習を実施し、優良な運転者の醸成と安全意識の高揚を図るとともに、道路における危険を防止して交通の安全と円滑を図り、交通事故の総量抑制と「平成29年までに交通事故死傷者数10,000人以下」の達成を目指す。					
現状(予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 交通事故死傷者数は、平成14年以降減少傾向にあるも、平成25年中は12,362人であり、未だ1万人を超え高止まりの状態である。</li> <li>○ 飲酒運転や著しい速度超過をはじめとした悪質な違反による悲惨な交通事故が依然として後を絶たない状況にある。</li> <li>○ 増加傾向にある高齢者が関わる交通事故の防止や交通安全に対する意識の高揚が課題となっている。</li> </ul>					
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 道路交通法第108条の2、第108条の3 道路交通法施行令第37条の6、第37条の6の2				
成果目標・事業内容	① 成果目標(H26)					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「平成29年までに県内の交通事故死傷者数10,000人以下」の実現を目指して、各種講習の実施に当たり、講習対象に応じた適正な講習を実施し、交通事故の抑止に資する。(H26年目標:交通事故死傷者数 11,100人以下)</li> <li>○ 講習資器材の整備、講習内容の見直し、講師等のレベルアップにより、各種講習の充実を図る。</li> </ul>					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H26事業実績		H27
				(当初)	(決算)	(当初)
	1. 取消処分者講習経費	直接	・講習用教材、講習用機器の整備等	1,438	1,129	2,714
	2. 初心運転者講習経費	直接	・受講通知、受講者管理業務	864	713	830
	3. 各種講習経費	委託	・安全運転管理者講習、行政処分者講習、違反者講習等各種講習に要する委託料	468,644	431,935	477,551
	4. 講習用機材整備	直接	・運転シミュレータ、各種講習用機器のリース料	25,301	25,298	25,301
			合計	496,247	459,075	506,396

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越	0	0		
	当初予算	444,376	414,845	496,247	506,396
	補正予算	0	0		
	合計(A)	444,376	414,845	496,247	506,396
	Aの財源				
	一般財源	0	0		
	県債	0	0		
	国庫支出金	0	0		
	その他(手数料)	444,376	414,845	496,247	506,396
決算額(B)	414,227	397,079	459,075		
概算人件費					
職員数(人)	0.01	0.01	0.01	0.01	
概算人件費(C)	83	83	83	83	
概算事業費(B(A)+C)	414,310	397,162	459,158	506,479	

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27
		目標	成果	達成状況	目標
交通事故死傷者数	12,362人	11,100人以下	11,586人	未達成	-
免許保有者1万人当たりの交通事故発生件数	-	-	-	-	68件以下
免許保有高齢者1万人当たりの交通事故発生件数	-	-	-	-	60件以下

目標に対する成果の状況	<p>成果目標を達成することはできなかったが、運転免許更新時講習をはじめとした各種講習を適正に実施し、運転者の安全意識の高揚を図るとともに、高齢者講習等の推進により社会問題となっている高齢者が関わる交通事故の抑止に努めたことにより、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 交通事故死者数は82人と昭和31年以降、最少人数に抑止(昭和30年77人、昭和31年98人)</li> <li>・ 65歳以上の死傷者数は前年比110人減少(平成25年2,105人 → 平成26年1,995人)</li> </ul> <p>にさせることができた。</p>
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<p>運転免許保有者に対する受講対象に応じた適正な講習及び指定教習所と連携した免許取得時教育・高齢運転者教育を実施し、運転者の規範意識の向上を図り、交通事故の総量抑制を推進する。</p>